

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2014.1.25 No.186 連絡先 FAX 042-555-1911



「海にも陸にも新基地はつくらせない」稲嶺氏が名護市長に再選！



辺野古への新基地建設が最大の争点となった沖縄県名護市長選は1月19日、投開票され、新基地建設反対の現職の稲嶺進氏（1万9839票）が、建設推進の前自民県議の末松文信氏（1万5684票）を4千票余の差で破り、再選を果たしました。選挙結果は、振興予算などで基地の受け入れを迫った安倍政権に、有権者が明確な反対を突きつけたのです。稲嶺氏は「名護市民の良識を示していただいた」と述べました。ほんとうに嬉しい

勝利でした。政府は、この結果を重く受け止め、新基地建設を断念すべきです。ところが政府は、新基地建設に向け21日に、埋め立て工事などの調査・設計を行う業者を選定するための入札公告を強行しました。名護市民の審判を無視です。どこまで民主主義を踏みにじるのでしょうか。

普天間基地は無条件で撤去！新基地建設反対！基地のない沖縄、日本めざして、がんばろう！

1月18日～2月2日 北富士演習場で実弾射撃訓練 富士を撃つな！

山梨県の陸上自衛隊北富士演習場（富士吉田市、山中湖村、忍野村）で沖縄県道104号線越え米軍実弾射撃訓練が、1月18日から2月2日までの日程で、実施される予定です。日程については、1月中旬に訓練実施部隊がキャンプ富士到着、1月18日～2月2日（1月23日から1月26日までを除く12日間のうち、10日間）に射撃訓練、2月上旬に訓練実施部隊はキャンプ富士出発。

規模は大隊レベル、人員は約430名、車両は約100両、砲数は12門。支援部隊を含みます。

沖縄県道104号線越え米軍実弾射撃訓練とは…復帰後の1973年から1997年まで、県道104号線を金武（きん）町内の区間を通行止めにして米軍による実弾砲撃演習がたびたび行われました。1995年に沖縄米兵少女暴行事件が起き、沖縄の負担軽減を口実に、沖縄県外の演習場（矢臼別、王城寺原、北富士、東富士、日出生台）で分散実施されるようになりました。実は訓練拡大です。



横田基地にチャーター機が4便、北富士演習場における実弾射撃訓練のための兵員輸送か

14日に、デルタが1便、ユナイテッドが2便来て、15日に、ユナイテッドが1便来ました。

左写真は、14日9時着陸のユナイテッドです。米軍実弾射撃訓練に参加する米兵の輸送を行ったものと思われます。



C-146A 特殊作戦機 1月に2度の飛来

空軍特殊作戦コマンド (AFSOC) のC-146Aが、1月16日13時ごろ飛来、17日8時40分過ぎに離陸しました。C-146Aは基本的には、世界中の特殊作戦任務をサポートしています。

C-146Aは昨年からは横田基地によく来るようになりました。1月10日にも飛来して、1月13日に離陸しています。

米軍ヘリコプターなどが 海外で相次ぎ墜落 死者・不明8人 (No.186の裏面)

先月(12月)16日、神奈川県三浦市に米海軍厚木基地のMH60Sヘリコプターが不時着に失敗、横転し、2名が負傷しました。1月9日には綾瀬市の住宅地に厚木基地のF/A-18戦闘攻撃機の金属部品(長さ17cm、幅2cm、厚さ0.5cm、重さ約170g)が落下して、ワゴン車の窓ガラスを破損する事故があり、一歩間違えれば大惨事でした。海外でも米軍ヘリの墜落事故などが相次いでいます。



●英国で、米軍HH-60Gヘリ墜落 4人死亡 嘉手納基地にも同型機
イギリス南東部ノーフォーク州で1月7日夜、米空軍所属のヘリコプター「HH-60G ペイブ・ホーク」が海岸に近い湿地帯に墜落、米軍人4人が死亡しました。昨年8月には、米空軍嘉手納基地に配備されているHH-60が訓練中、宜野座村のキャンプ・ハンセン敷地内に墜落、炎上し、乗員4人のうち1人が死亡しています。(写真:米空軍HH-60G)

●MH-53シードラゴンヘリが墜落 死者・不明3人 米バージニアで

アメリカ南部バージニア州の沖合30キロの海上で8日、米海軍の「MH-53 シードラゴン」ヘリが機雷除去の訓練中に墜落しました。米海軍によると、ヘリコプターには5人が乗っていましたが、この事故で2人が死亡し、2人を病院へ搬送、1人が行方不明になっているということです。

●バージニア・ビーチ沖でF/A-18E が墜落 乗員は救助するも重体

米海軍は2014年1月15日14時30分ごろ、アメリカ東海岸のバージニア・ビーチ沖合い約45マイルの地点に、F/A-18E スーパーホーネットが墜落したと発表しました。パイロット1名は脱出し漁船に救助され、病院へ搬送されましたが重体のようです。

●米陸軍のMH-60ヘリコプターが墜落 1人死亡、2人負傷 米ジョージア州

米ジョージア州にあるハンター陸軍飛行場で現地時間15日午後11時24分ごろ、「通常訓練」中、MH-60ヘリコプターが地面に激突しました。墜落したヘリコプターは夜間の特殊作戦を専門に行う部隊に所属。夜間の作戦に特化した部隊であることから「ナイトストーカーズ」と呼ばれています。この事故で1人が死亡。2人の負傷者は地元の病院で治療を受けているそうです。

オスプレイは飛行機として失格！ 翼面荷重と円盤荷重から見る

$$\text{翼面荷重} = \frac{\text{機体重量}}{\text{翼の面積}}$$

翼面荷重は、翼1㎡あたり、どれだけの重量(kg)を支えているかを示し、kg/m²で表す。オスプレイの翼面荷重は800kg弱。これは高い空を高速で飛ぶ大型機並み。高速航空機は翼面荷重が大きくても揚力があり大丈夫。低空を低速で飛ぶオスプレイは揚力が低く墜落しやすい。因みに零戦は120kg/m²。

$$\text{円盤荷重} = \frac{\text{機体重量}}{\text{ローターの回転面積}}$$

ローター(回転翼)の回転面積がどれだけの重量を支えるのか。大型ヘリCH-47チヌークでも円盤荷重は200kg弱。オスプレイはローター(直径11.58m2基)が小さく、オスプレイの円盤荷重は380kg。オートローテーション(自動回転)能力がなく、エンジンが停止すると墜落。

沖縄県公表 オスプレイの違反飛行 2カ月で336件 前年より増

沖縄県基地対策課は21日、米海兵隊普天間基地所属のオスプレイ飛行をめぐり、日米で合意した運用ルールの違反が、2013年10～11月で前年同時期よりも増加していた調査結果を公表しました。14市町村から寄せられたオスプレイ飛行情報457件中336件が、学校や病院を含む人口密集地域上空の飛行などを避けた日米合意に違反していました。2012年10月のオスプレイ第1次配備直後の10～11月に違反飛行が確認された318件を18件上回り、午後10時以降の夜間飛行も前年比7件増の10件でした。オスプレイの飛行は、一日も早くストップしないと危険です。